2017~2018 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

RI 会長テーマ

会長指針

会　長　水野　賢一
幹　事　鈴木　信男
副会長　高木　久子

・・・　例　会　記　録　・・・

７月第３週例会　２０１７年　７月２０日（木）

ソ　ン　グ　：　それでこそロータリー　　ボックス　：３３，０００円　　（報告者　紀室　綾子会員）
お客様紹介　：　第３分区ガバナー補佐　吉越宏一様（気仙沼南 RC）
本日出席率　：　６２．２６％　前回修正後７７．３６％（ﾒｰｷｬｯﾌﾟ１３名）　（報告者　千田喜一郎会員）

★　会長の時間　高木久子副会長

会長代理の挨拶を務めさせていただきます、副会長のくすりのタカギ高木久子です。先日医師の日野原重明さんが 105 歳でお亡くなりになりました。以前みやぎ中央新聞に掲載されていた記事を思い出し読ませていただきます。

先週「昇地三郎さん死去」のニュースが飛び込んできた。享年 107 歳だった。講演会を取材し、その記事を掲載したのは 4 年前、昇地さんが 103 歳の時だった。90 分間、しっかりとした話し方で、壮絶な人生を、時には会場を笑わせながら語った。最後は黒田節を踊ってみた。

明治 39 年生まれ。大学卒業後、昇地さんは広島の小学校の教師になった。結婚して間もなく生まれた長男・有道君が 1 歳になる直前、急に発熱したかと思うと、棒が倒れるようにパタンと倒れた。病院で「脳性小児麻痺」と診断された。医者は言い切った、「現在の医学では治せません」帰りの電車の中、妻と二人、一言も口を聞かなかった。「医学に限界があっても親の愛情に限界はない。必ずこの子を歩かせて見せる。必ず一人前にして見せる」昇地さん 29 歳の時だった。昇地さんは教師を退職し、広島文理大学心理学科の学生になった。一縷の望みを心理療法に託そうと思ったのだ。

しかし、心理学の限界を感じた昇地さんは翌年、九州大学医学部精神科に入り直した。

有道君は 6 歳になっても小学校に上がれず、3 年遅れで晴れて 1 年生になった。待っていたのは「足が曲がってる」「歩き方が変」といういじめだった。中学校になるとさらにいじめはひどくなった。「もう学校にはやれない」昇地さんは有道君を退学させた。

昭和 22 年、次男・照彦君が生まれた。この子も 1 歳になる直前、原因不明の発熱に見舞われ、朝食の時、パタンと倒れた。11 年前の有道君と同じ倒れ方だった。昇地さん夫婦は「まさか」と思ったが、医者から告げられた病名は長男と同じだった。「照彦までもが有道みたいにいじめられるのは耐えられない」と思った昇地さんは、障害児のために学校をつくろうと考えた。資金は妻・露子さんの実家に頭を下げた。造り酒屋や運送会社などを経営する資産家だった。

「学校が出来たら僕を小使いさんにしてください」有道君は父親に頼んだ。小学校のころただ一人、有道君を可愛がってくれたのは、足に障害のあった小学校の小使いさんだった。昭和 29 年、生徒数 12 人、日本で初めて障害児教育の旗を揚げた「しいのみ学園」が福岡市に産声を上げた。

開園式の日、県知事や市長、大学の学長など、錚錚たる人たちが祝福に訪れた。有道さんは来賓一人ひとりにたどたどしい言葉であいさつした。名刺には「しいのみ学園小使い昇地有道」と書かれていた。
名刺交換をする息子の姿を見ていた昇地さん「必ず一人前にして見せる」と誓った日のことを思い出し、涙が止まらなかった。

大学の学長が「小使いさんが鳴らす鐘の音で授業が始まります。大事な仕事です」と有道さんを激励した。

有道さんは 39 歳で亡くなった。62 年間連れ添い、しいのみ学園を物心両面にわたり支えてきた露子さんは、平成 9 年、82 歳で他界した。昇地さん 91 歳の時だった。「12 歳まで生きられない」といわれていた照彦さんは 55 歳まで生きた。障害のある兄と弟を支えてきた長女の邦子さんも平成 15 年、71 歳でこの世を去った。気がつくと昇地さんは一人になっていた。96 歳だった。「人生に余りはない。これからが私の青春だ。自分の為に楽しもう」と、世界一周講演旅行を始めた。

102 歳の時、当時 97 歳だった医師の日野原重明さんと対談したことがあった。日野原さんは昇地さんを絶賛しながらも一人でしゃべり続けていた。困った昇地さんが困った昇地さんが発したこの一言でようやく静かになった。「日野原先生、**人生 99 歳までは助走ですよ。100 歳からが本番です**」

私達ロータリアンも元気で、地域に貢献していきたいと常々思っております。

◆◆◆　　幹事報告　　◆◆◆

1　大船渡郵便局より　　特殊詐欺防犯の啓発活動に向けた「かもめタウン」協力のお願いが届いています。
　協賛金　１口 10,000 円

2　ガバナー事務所より　RYLA の案内が届いています。
　イ　日　時　10 月 14 日（土）14 時～15 日（日）12 時
　　場　所　岩手県南青少年の家　　登録料　ロータリアン約 5,000 円と宿泊費
　ロ　九州北部豪雨災害に関する義援金拠出についてのお願いが届いています。
　　募集期限　８月１０日

3　大和ロータリークラブより　　創立 50 周年記念式典・祝賀会の案内が届いています。
　　日　時　９月３０日（土）１４時～　　式　典　大和町町民研修センター
　　祝賀会　松緑亭　　登録料　10,000 円　　締切り　８月１５日

4　日韓親善委員会より　　第 14 回韓日親善会議参加のご案内とお願いが届いています。
　　日　時　９月２３日（土）１３時～　　場　所　グランドハイアット・ソウル
　　締切り　７月３１日

5　RI より　国際ロータリー会長エレクト　サム・Ｆ・オオリ氏が死亡したとの連絡が届いています。

◆◆◆　　本日のプログラム　　◆◆◆

クラブ協議会　：　五大奉仕委員長挨拶

★　木下彰則クラブ奉仕委員長

今年度、クラブ奉仕委員会、委員長を務めさせて頂くことになりました木下彰則です。どうぞ、宜しくお願い致します。

・出席の小委員長に志田宏美さん、委員に千田喜一郎さん、鈴木秀樹さんにお願いしております。出席は、ロータリークラブ活動の原点であり、三大義務の一つでもありますので、出席率の向上を目指して行きたいと考えております。

・ニコニコボックスは、小委員長に紀室綾子さん、委員に田辺茂昭さん、休石正基さんにお願いしています。会員の皆様にも、記念日、お祝い事はもちろんの事、積極的に御協力頂けるようにお願いして行きたいと思っております。

・クラブ会報は、小委員長に新沼達央さん、委員に山口ひとみさん、藤丸数子さん、菅野幸一さん、戸田公明さんにお願いし、大船渡西ロータリークラブの活動が内外に楽しく、面白く、興味を持って頂ける会報作りに努力していきます。

・広報・雑誌は、小委員長に今野義也さん、委員に熊谷雅也さん、岩脇洋一さん、中桐正さんにロータリークラブ活動を地域社会に理解と認識を深めて頂けるように活動して行きたいと考えております。

・親睦は、小委員長に野村朋員さん、委員に池田義弘さん、新沼福三さん、志田豊繁さん、佐藤良さん、佐々木敏彦さん、谷地美枝子さん、三浦和士さん、藤澤和也さん、管修一さん、そして先日入会しました、伊藤久信さん、山口徹さん、総員１２名で、当クラブ会員間の親睦を目的とし、会員はもとより、家族の方々にも楽しんで頂ける様な企画を考え、更に親睦が深まるように取り組んで行きたいと思っております。

　最後に、この一年、頑張って行きたいと思っておりますので、ご意見、ご指導をお願い致しますと共に会員皆様の絶大なるご理解と御協力を宜しくお願い致します。

★　大西竜介職業奉仕委員長

今年度、職業奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます、大西でございます。
１年間どうぞよろしくお願い致します。
まず初めに今年度の職業奉仕委員会の精鋭なるメンバーをご紹介致します。
・企業運営・雇用促進については新沼達央さんと、藤澤和也さんになります。
小委員長は、藤澤和也さんとなります。
・職業意識高揚につきましては谷地美枝子さんと、山口ひとみさんになります。
小委員長は、山口ひとみさんとなります。
今年度の職業奉仕委員会のメンバーは、私と同期または私より入会が浅いメンバーの５名で運営となります。
今年度の職業奉仕委員会の目標と致しましては、ロータリークラブの原点である「四つのテスト」を改めて見つめ直し意識高揚を図っていきたいと思います。
また、地元企業や施設などを訪問し他業種との見聞を広げていきたいと思います。

今年度、職業奉仕委員会の主な活動予定をご報告致します。
・職業道徳の向上のために、例会時「四つのテスト」の唱和を実施。
・「四つのテスト」を重要なものとして再認識するため、「四つのテスト碑」の清掃を実施。
・市内企業や施設の職場訪問や施設訪問を行い、他業種の理解を深める。
・講師を招いて職業奉仕についての講和を頂く。
・会員企業へインターンシップ事業への協力を要請。
昨年度まで実施しておりました大船渡東高校３年生への模擬面接会についてですが、大船渡東高校３学年団より「今年度の模擬面接は実施しない考え・・・」との連絡がありました。学年団の考えを尊重したいと思いますので、今年度の高校生への模擬面接は残念ですが実施致しません。
職業奉仕委員会はロータリークラブの原点ともいえる委員会だと私は思います。各会員と密な連絡を取り合い、活動計画に基づき活動して参りたいと思います。
皆様には様々なアドバイスを多々乞うと思いますが、皆様どうぞ温かい心でご指導を頂きたいと思います。
１年間のご協力をよろしくお願い致します。

★　志田成樹社会奉仕委員長

今年度、社会奉仕委員長を務めさせて頂きます志田です。
社会福祉には、松岡克之さんをはじめ、前原汪子さん。
環境保全には、菊地弘郎さんをはじめ、山田喜美雄さん、阿部英氣さんとそうそうたる大先輩にご指導頂きながら一年間頑張って務めていきたいと思います。
　また、社会奉仕委員会の活動はカメリアロード、桜並木、盛川河川敷の清掃など会員皆様のご協力が大変必要な活動になっていますので、どうぞご協力のほどよろしくお願い致します。

★　古内一二国際奉仕委員長

今年度国際奉仕委員長を仰せつかりました古内です。
今年度の国際奉仕委員会の基本方針は、「国際奉仕の精神に基づき、世界の人々との交流に努め」国際相互の理解と友好親善を図る」です。
今年は、架け橋の翼が中止になりましたが、皆さんご存知の通り 2019 年には釜石においてラグビーのワールドカップが開催されることになり、着々とその準備が進められており、更に 2020 年には東京オリンピックが開催されます。今後ますますインバウンド需要が高まると予想されます中、ロータリー活動、国際奉仕委員会の立ち位置を確認しながら今年一年頑張る所存でございます。どうぞ皆様のご理解。ご協力をお願いいたします。

★　松田福美青少年奉仕委員長

本年度、青少年奉仕委員会委員長を仰せつかりました松田福美です。
三浦和士小委員長を始め委員の皆様と協力し合い頑張ってまいりたいと思います。
年間の方針としましては、インターアクトクラブが目標としている「建設的な指導力を養成し、自己の完成を図る」「他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えの奨励と実践」等奉仕の精神と国際理解を付与するための指導・助言をしながら地域社会に貢献できる青少年の育成に少しでもお手伝いしたいと思っております。
一番近い活動としましては、8 月 4 日に「ＩＡＣ年次大会の参加」がございます。大船渡東高校の生徒・教師の 5 名を、私と鈴木信男幹事、藤丸数子委員の３人で引率し花巻東高校に行く予定です。
一年間頑張ってまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

★　吉越宏一ガバナー補佐より

・本日のクラブ協議会は、基本に則った素晴らしいものと感じました。
・ガバナー公式訪問も震災前の様式の戻し、クラブ協議会を行います。
・今年度の I・M は RLI 方式を取り入れ、サブテーマを「震災復旧・復興へロータリアンとして何ができるか」とし、被災者・非被災者相互の意見を出し合っていただき、ロータリアンができることを探っていきたいと思います。

気仙沼南の会員として

・17～18 年続くサンセットクルーズを 7 月 22 日に開催いたします。参加者が 100 名ほどになりました。貴クラブからの参加ありがとうございます。
・10 月 20 日創立 50 周年の式典開催予定です。参加お願いいたします。

例会終了後　三役・5 大奉仕委員長が、ガバナー補佐を囲んで
公式訪問の打ち合わせ等を行いました。